

県指定

所在地：宮ノ前

ほおかべじんじゃ  
おやまのしんじ

## 々々伯部神社おやまの神事

波々伯部神社に伝えられた祭礼  
操り人形は「おやまの神事」と呼  
ばれ、中世的雰囲気の色濃く残す  
伝承芸能として知られている。

6年に一度、辰年と戌年に行わ  
れ、境内に組み立てられた「胡瓜  
山<sup>きゅうり</sup>」と呼ばれる屋台の上で、操り  
人形「デコノボウ」を演じ物に合  
わせて操る。演目は「高砂」「道成  
寺」「愛宕山」「田原藤太」等が  
残り、宮年寄がおやまの上で胴串  
だけの単純な造りの人形を舞わす。

デコノボウが文楽、人形浄瑠璃  
に使用する人形の粗形と見られる  
ことや、屋台上で演じられること、  
また謡曲が古式であることから、  
中世的色彩を留めた貴重な民俗  
芸能とされる。

